

令和6年度 園の自己評価

令和6年3月22日

チャイルド・リンク保育園

文責：研修係

昨年度から、「育児担当制」「1日保育士体験（1日ふれあいデイ）」「各係による園内研修の計画」等に取り組み、まだ課題はあるが、トライ＆エラーを繰り返しながらも、活動を前進させてきた。

今年は、日々の業務や研修等を通して、コミュニケーションに焦点があてられた。特に、未就学児を預かる保育施設にとって、安全を確保する上で、コミュニケーションは重要である。職員それぞれに、自らのコミュニケーションのあり方を振り返り、より円滑な意思疎通や相手を配慮する思いなど、職員全体で学びを深め、取り組むことができた。

さらに、今年度の課題を意識し、次年度に活かしていきたい。

計画・取り組み（実践）・課題

○コミュニケーション

保育所は、人との関わりが仕事である。その中で、コミュニケーションについて学んだ。職員間で、「一往復半」のやり取りを、主に、トランシーバーを使用する中で実践してきている。保育と厨房など、それぞれの部署や、各クラス間のやり取りが、スムーズになった。また、それが、普段の職員相互のコミュニケーションにも活かされている。その他の伝達方法も含め、コミュニケーションについて、さらに深めていきたい。

○法人理念

法人理念はチャイルド・リンクの土台である。職員が、法人理念に向かって一つになる、同じ方向を向いて働くことを大切にしている。今年は、理念を身近に感じてほしいという思いで分かち合われた内容であったが、職員一人ひとりが、日々の保育・活動が法人理念と繋がっていることを受け止めていた。法人理念を大切にしてきたことは、丁寧さ、誠実さというチャイルド・リンクの特徴に表れてきている。

○育児担当制（0，1，2歳児）

今年度の目標であった『日課表』の作成に取り組んだ。その後、保育士自身が見通しを持った動線になったと実感できた。他にも、先に育児担当制を導入・実践してきた外部の園を見学することが出来た。そこで、『子どもも流れるように生活する姿』を目の当たりにしたことは大きな収穫だった。今後は、そこから得た学びを、職員間で共有し、コミュニケーションを重ね、私たちが出来ること、目指す子供の姿を模索していきたい。

○一日ふれあいデイ（一日保育士体験）

今年度に入って、多くの参加があり、一日ふれあいデイ（一日保育士体験）が保護者に浸透してきている。昨年に引き続き、2回目の参加保護者も数名おり、わが子の成長を感じる事が出来たようだ。その中で、課題も見えた。保育の流れや主旨がわからず不安を感じてしまう保護者がいた。来年度は、園のしおりに一日ふれあいデイの事柄を掲載し、実施する前に、詳細を配布し、活動に入りやすいよう対応したい。

○厨房

厨房では、「厨房改革プロジェクト」として、保育、看護、食育、スーパーバイザーの先生方とチームを組み、衛生・設備などのハード面、さらに働き方などのソフト面まで、幅広い分野の見直しを行い、職場環境の改善を行った。「本当に必要なことか?」、「本当にこれでいいのか?」という問いかけが、厨房スタッフ間で自然に交わされるようになったと感じている。一人ひとりが成長し、チームとしてもさらに整えられていくように、これからも地道に取り組みを続けていきたい。

○園内研修+自己評価

- ・今年も、毎月のスタッフミーティングにおいて、職員の1分間スピーチを行った。自らの業務の振り返りを行い、気づきや学びを分かち合い、日々の実践に活かしている
- ・各係が園内研修の企画を行い、研修を導くスタイルができてきた。研修を行って終わりではなく、PDCAを行い、より充実した研修内容になるように、取り組んでいきたい。

1 日保育士体験アンケート 集計

今年度も親子ふれあいデイに、たくさんの保護者の方が参加してくださいました。ありがとうございます！

1 日保育士体験はいかがでしたか？当てはまるものにチェックをお願いします。

	ラケル	リベカ	サラ	ヤコブ	イサク アブラハム	計
大変だった	1	1	1	1		4
つらかった						
思ったよりも大変 ではなかった		1			1	2
有意義だった	3	4	1	4	1	13
楽しかった	2	5	4	3	4	18
来年もやってみたい	2	3	1	2	1	10
その他					1	1
お父さんの参加	1 名	3 名	1 名	1 名	1 名	7 名
お母さんの参加	3 名	5 名	4 名	4 名	5 名	21 名
						計 28 名

※アンケートの一部を抜粋して掲載しています。

① 大変だったことは、どのようなことですか？

- ・お友達を押す、物を持ったまま走りまわる、物を投げる等、危ない事を自分の子へは注意できるが、他の子への伝え方、言い方が難しかった。
- ・自分の子どもだけではないので、危ないものはないかな、危ないことはしていないかなと、普段より気をつかう場面も多く大変だなと感じました。
- ・女の子たちは一緒に遊んで欲しい、自分の話を聞いてほしいという要求が強く、一度にたくさんの子から話しかけられると、どんな対応をしたらよいか少し戸惑いました。
- ・子どもに納得してもらうこと（ダメなことをとめるときに）が大変だと感じました。
おもちゃを取り合ったり、花をむしったりして大人が関わる時の声掛けや説明の仕方は対応していて、とても丁寧だと思いました。また、散歩から帰りたくない子どもの接し方はとても参考になりました。

② やってみてよかったと思われることはありましたか？

- ・自分の子供以外の子供も見ることが出来るので、先生達の対応の仕方など、直に見てとっても勉強になりました。〇〇ほかにも家とはまた少し違う子どもの顔も見れて良かったです。
- ・食事のタイマーや次への行動へ移る時の気持ちの切り替えなど、自宅でも真似出来るように勉強になった。
- ・幼児クラスと比べて、言葉で相手を傷つけてしまうような場面もあって、難しい年頃だなと改めて感じました。その中でも先生方は、なぜそうしてしまったのかを頭ごなしに怒るのではなく、一人ひとり向き合って話をされていて、日々の自分の対応を考えるいいきっかけになりました。

③ 保育士や子どもと過ごして、新たに気づいたことや感じたことはありましたか？

- ・去年の体験時とは違って園児も走り回れるくらいに成長し園内・園外、様々な場所での園児の目配りなど、大変だなと感じました。今の時期子供達の自我が出てくると思うので、その際の対応、悪い事への注意の仕方も勉強になりました。
- ・少人数で大勢の子どもを見るのは大変。しかし、子どもの成長を近くで見れる素敵なお仕事だと思った。
- ・保育園のような集団保育だと、時間に追われたり忙しそうにバタバタしていたりしているのかなと思っていましたが、一人ひとりに向き合って対応している先生方をみて、私も忙しさに負けてはいけないと思い直しました。今後も、〇〇の想いや感じていることを汲みとっていけたらいいなと思っています。

④ 給食やおやつはいかがでしたか？

- ・大変おいしかったです。うちの子は野菜をあまり食べないのですが、今回の給食はよく食べてくれました。調理方法や味付け等工夫されているのだと感心いたしました。

⑤ 全体の感想等、ご記入ください。

- ・私は生まれて初めて子供達と一緒に遊びまして、めっちゃ楽しくて研修になりました。
- ・一年ぶりの保育士体験。相変わらず良い活動だと思います。いつもの一日の様子を聞くのも良いですが、実際の園での様子を見ることができ、成長をもっと身近に感じられる良い時間になります。今回はとても甘えん坊で常にママの側にいた〇〇。最近は自ら色々やってくれて、出来ていくのでまかせっきりで、ママとのやりとりが減っていたのかもかもしれません。

子どもは成長するけど、ママとの時間を減らしたくないわけじゃない。と、この日を通して感じました。いろいろと〇〇自身も感じ取りやすいのかな？と。これからも〇〇のために沢山時間を作ってあげて、来年は1回以上体験にぜひ参加して下さい。園児一人ひとりの目配り、園児一人ひとりに合う対応を考えてくれてありがとうございます。毎日安心して預けられる環境を作ってください、ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。初めての園外へのお出かけと、貴重な時間を共に過ごせてとても嬉しか

ったです。今回も本当にありがとうございました。

- ・まず園や先生方の雰囲気が和やかで落ち着いていて接しているなと思いました。入園の際の説明で未満児保育に注力している印象を受けましたが、その通りだと感じました。

1歳2か月のハイハイの時期から約1年間の大切な時間をチャイルドリンクさんで過ごせて本当に良かったと思っています。

- ・授業参観に行くぐらいの気持ちでした。1日のプログラム内容は、まとめて事前に説明があると助かりました。保育士のみなさんも子どもの対応で精一杯で、休憩のタイミングや段取りを確認しずらかった。